



碧南ロータリークラブ週報

第2695回例会 平成26年7月16日(水)

- 会長 石橋 嘉彦
- 幹事 伊藤 正幸
- 会場監督(SAA) 清澤 聡之

2014-2015 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
- TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
- ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
- E-mail: info@hekinan-rc.jp



- 会報委員 奥津順司・藤関孝典・吉武敏彦

● 斉 唱

ロータリーソング「今日も楽し」

● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

● 本日のお客様

西三河分区 ガバナー補佐 黒田勝基様
 西三河分区 分区幹事 近藤智樹様
 第 2760 地区 地区副幹事 天野正明様

会 長 挨 拶

本日は、この夏で一番暑くなるのではないかというような天気予報が出ております。35度以上の猛暑日という事で、お体には十分、ご留意されまして、この夏を乗り切って頂きたいと思っております。



石橋嘉彦会長

本日の例会におかれましては、黒田西三河分区ガバナー補佐さんをはじめ、近藤西三河分区分区幹事さん、並びに天野地区副幹事さんにお越し頂きました。卓話には、黒田西三河分区ガバナー補佐さんにして頂きますので、よろしくお願い致します。例会後にはクラブ協議会を開催致しまして、ご指導を願いたく思いますので、よろしくお願い申し上げます。

6月13日から7月13日まで、ブラジルワールドカップが催されたわけでございますが、今までの歴史からいいますと、南米の国が優勝するのではないかという前評判がありました。前評判を覆し、決勝戦でドイツがアルゼンチンを1対0で勝ちました。ブラジルにおきましては、コロンビア戦でネイマールが故障し、かなり厳しい状況になったわけですが、南

米サッカーとヨーロッパサッカーとの違いがはっきり出たかなと思います。

南米はスタープレイヤーがいるわけですが、その選手がいなくなり歯車がはずれてしまいますと、ドイツに7対1に負けるといった屈辱的な大差になってしまいます。

ドイツに関しましては、もともとが組織的なパスサッカーです。それに加えて、縦への移動をプラスしました。それが勝った要因ではないかと言われております。サッカーにおきましても、組織力が根底として大事なものかなと感じます。組織力があっても時代に合った戦法をするというバランスが大事なように思います。

ロータリークラブに関しましても同じかなと思いますので、時代にマッチしたロータリークラブにしていきたいと思っておりますので、皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

幹 事 報 告

本日は6点ほどご報告させていただきます。

- 他クラブの例会変更、サンパウロ国際大会の日程等に関しましては、幹事報告書の通りですので、よろしくお願い致します。
- 本年度のクラブ事業計画、事業報告書を配布しております。
この事業計画書に則りまして、クラブ運営をさせていただきますので、ご参考にして頂きたいと存じます。また、ご自身の関係部分で記入間違いなどございましたら、幹事までご連絡下さい。なお、本年度の基本資料につきましては、理事会にて個人情報に対して配慮するようとの提案がございましたので、個人情報につきましては、別綴りとさせていただきます。
- 本日、メールボックスにて立法案の提出のお願いを配布しております。ご提案のある方は7月31日までに事務局までお申し出下さい。
- 第2回 WFF のご案内もさせていただきます。本年度は11月1日から3日間開催致します。土曜日から祝日の月曜日までとなります。本年度は、ガバナー事務所が実行委員会となっております。開催3日間が2760地区のロータリーデーとなっております。特に、最終日はRIより正式に要請を受け、ジャパンロータリーデーとして公式行事が開催されます。全国からロータリアンが集結するという事がございますので、多くの皆様に協賛チケットを購入して頂きたいという事がございますので、よろしくお願い致します。チケットは事務局よりまとめて申込みを致しますので、ご希望の方は事務局まで必要枚数をお申し出下さい。また、ロータリアン企業協賛の方も受付にて配布致しますので、よろしくお願い致します。碧南 RC の会長方針にもございました、「ロータリーデーの実施」という事で、11月9日に碧南市ふれあいフェスティバルに参加する形でロータリーデーを実施するよう、準備を進めておりますので、よろしくお願い致します。
- 本日13時半より、101号室にて第2回クラブ協議会を開催致します。委員長の皆様には事業計画の説明につきまして、よろしくお願い致します。
- 渡辺さんより、退会届けがございましたのでご報告致します。



伊藤正幸幹事

委員会報告

<出席奨励委員会>

総会員数 68 名 (内出席免除者 17 名の内出席者 12 名)出席者 60 名	
出席対象者 60/64 名	出席率 93.75%
欠席者 8 名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 100%

※三週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

<ニコボックス委員会>

西三河分区ガバナー補佐 黒田勝基様、分区幹事 近藤智樹様、地区副幹事 天野正明様より、たくさん頂きました。

- 石橋 嘉彦君 } 本日は黒田ガバナー補佐、近藤西三河分区幹事、天野地区副幹事には、訪問頂きありがとうございます。碧南RCにご示唆頂きますようお願い致します。
伊藤 正幸君 }
- 加藤 良邦君 西三河分区 黒田勝基ガバナー補佐、西三河分区 近藤智樹分区幹事、第2760地区 天野正明地区副幹事の来碧心より歓迎します。
- 西脇 博正君 左足ふくらはぎ断裂により6週間休会させて頂き、大竹密貴さんに大変ご迷惑をおかけしました。また昨年度ニコボックス委員会、皆様のおかげで目標金額120万円を達成できました。心から御礼申し上げます。
- 鈴木 宏枝君 年度がわりに欠席が重なり、すみませんでした。この一年、委員長の重責を頂き、心重いのですが、出席には心がけようと思っておりますので、よろしくお願ひします。

卓 話

西三河分区 ガバナー補佐 黒田勝基様

只今ご紹介に預かりました、2014年～2015年度のガバナー補佐を務めさせていただきます、黒田勝基と申します。よろしくお願ひ致します。

一昨年は碧南RCの加藤ガバナー補佐、大変ご苦労様でした。今更ながら、補佐になってみて、その苦労がやっと分かりました。本日、初めてのガバナー補佐訪問をさせていただきます。来週ですが、2760地区の近藤ガバナーが最初のガバナー訪問を碧南RCでされます。例年より早いスタートになりますが、ご協力を色々なご意見を頂きたいと思ひます。



西三河分区ガバナー補佐
黒田勝基様

それでは卓話の方をさせて頂きたいと思います。

まず自己紹介からさせて頂きます。ガバナー補佐というのは、DLP（地区リーダーシッププラン）に従って選任されます。西三河分区で9年毎に役割が回っておりますので、たまたま今年は高浜 RC からという事で、選任されました。細かい自己紹介につきましては、資料の方に載っておりますので、閲覧して頂けたらと思います。高浜 RC から地区の方で出向という形になっております。その関連で、国際奉仕や危機管理委員会などもございますので、よろしくお願い致します。

ガバナー補佐の任務は何かと申しますと、皆様クラブの効果的な活動のために色々な調査をしてガバナーの補佐をする、という事になります。RI会長のゲイリー C.K. ホアン氏の意味を伝える事、そして更に重要な事は、RI会長の意思を汲み取った近藤ガバナーの意思を伝える事がガバナー補佐の大きな使命だと思っております。

今年の RI のテーマとして、「ロータリーに輝きを」とありますが、それに基づきまして、ホアン RI 会長の強調事項として、以下の項目が挙げられております。

- ・ 地域社会でのロータリーの存在感を高めること
- ・ 会員増強
- ・ ポリオ撲滅
- ・ クラブの強化
- ・ ロータリーデーの実施

これらを全面受けまして、近藤ガバナーは2760地区に地区方針を下さいました。「集まろう・語ろう・楽しもう」これが今年度の地区方針でございます。集まって、語って、楽しんで頂きたいので、来週に近藤ガバナーが訪問された際には、楽しんで頂きたいと思います。

地区の行動指針に関しても、近藤ガバナーが設定されました。詳しくは、ガバナー月信をご確認頂きますよう、お願い致します。

- ・ 行事への積極的参加
- ・ 多様性の再認識
- ・ 奉仕の理想と実践
- ・ 会員増強

その中で、近藤ガバナーはあるお考えをもたれております。以下に述べる事は、私が要約したものですので、若干のずれはあるかもしれませんが、たぶん合っていると思います。

「歴史に学び・現在を理解し・将来を考える」

これが大まかな近藤ガバナーのお考えだと思っております。

そのお話をする上で DLP、CLP についてお話しなければならないと思います。DLP は、各組織ですとかで既に実践されております。ただ、CLP（クラブリーダーシッププラン）に関しましては、この西三河で調査させて頂いたわけですが、前年これを採用しているクラブは9クラブ中0でございます。これは我々西三河、ロータリアンとして勉強しなければならないと考えております。

DLP、CLP の RI の大きな方針の流れとしまして、会員基盤維持拡大、ロータリー財団、地域のニーズ奉仕プログラムと広報、縦割りの新世代関連等委員会に横串を指し、一体感ある横断的連携奉仕活動が、近藤ガバナーの大きな考えでございます。ロータリーというのは、皆様のお感じになっているかもしれませんが、縦割り組織が強うございます。いかに横串を指すか、お互いに勉強するか、これが将来的な奉仕プロジェクトに繋がってくるだろうと私は考えました。

また、RI 戦略計画でございます。クラブのサポートと強化、人道的奉仕の重点化と増加、公共イメージと認知度の向上も重要なファクターでございます。

もう一つ、ロータリー財団がございます。財団としての位置付けを今まで少し軽んじていたと思います。皆様はいかがでしょう。しかし、財団というのは奉仕の位置づけと有効性をもっております。未来の夢計画も始まっております。財団は、財団のものではなく、我々のものがございます。我々が使うために一時的に預ける場所、と位置づける必要があると考えております。いかに財団からお金を引き出すか、どのようにそれを使うか、これが大きなこれからの方向性であろうとそう思っております。

国際奉仕 (WCS) は現在活動停止しております。識字率向上など一部国際奉仕でやっているわけですが、大きな事業としてはやっておりません。これがどこにいったかと申しますと、財団のグローバル補助金でございます。このグローバル補助金をいかに我々が使うか、引き出すかがポイントでございます。

それから、今年度から青少年奉仕活動に関しまして、地区補助金が使えるようになりました。これも非常に大きな流れでございます。財団がかなりの部分でバックアップできるという時代に入って参りました。

財団は我々のお金を集めるだけの組織ではございません。集めたお金をどのように奉仕に戻すか、がキーワードでございます。

近藤ガバナーのお願いする事が何点かございます。

まず一つ目は、RI 会長賞への挑戦でございます。地区便覧の 77~78 ページに載っているわけですが、中々ハードルが高いように思います。今年度はポイント制が採用されておりまして、色んな分野で色んなポイントがつく仕組みとなっております。RI 会長賞で設定されたテーマというのは、我々がこれから真剣に取り組むべき内容だと考えております。RI 会長賞自体はハードルが高いと思いますが、その中身を真剣にご覧になってはいかがでしょう。

二つ目は、地区ロータリーデーの実施への協力がございます。昨年度も実施致しました、WFF (World Food Fure-i Festa) ですが、チケット収入が 2,000 万円ほどございました。それを奉仕プログラムに割り振ったという実績がございます。11月1日から3日まで栄で開催されますので、ご協力をお願いしたいと思います。

3つ目は、第 2760 地区内クラブより、立法案を提出する、といったお願いもでございます。これは後ほどご説明致しますが、非常に深い意味がございます。

4つ目に会員増強でございます。3%以上の会員の増強を達成して頂きたいと思っております。

最後に、サンパウロ国際大会 (2015年6月6日~9日) への参加でございます。色々

なイベントが行われるという事で、当初より1日早まりました。こんなチャンスはございません。私もサンパウロに行きますので、皆様もサンパウロへ行きましょう！という事でお願いを申し上げたいと思います。

ガバナー賞が設定されております。以下のどれか一つを達成したクラブは表彰の対象になります。

- ・ クラブ単位でのロータリーデーの実施
- ・ 会員数、純増3%以上達成したクラブ
- ・ ロータリー米山記念奨学会への寄付額が会員平均2万円以上達成したクラブ

碧南ロータリーの場合で考えますと、現在は会員数が69名でございますので、会員は2名以上、ロータリー米山記念奨学会への寄付額は138万円以上となっております。ロータリーデーも実施するという強い意思表示をして頂きましたので、これは達成すると思います。

先ほど、近藤ガバナーからのお願いでも申し上げましたが、立法案審議委員会の設置がございます。これは何を意味しているのかという事ですが、ガバナーは、ロータリーを変革する仕組みの活用をしたい、という強い思いのあるガバナーでございます。反論もあろうかと思いますが、元々のロータリーは大きな柱がございました。出席する事と、一業種一人の会員制といったものも過去ございました。本日手続き要覧を持って参りました。2013年と1998年のものです。この中身を見ますと、非常に大きな差が見えて参ります。ロータリーに対する色々な思いを皆さん、持っているかと思えます。こういったものを我々はロータリーに提出する事が出来ます。その仕組みが、立法案審議委員会の設置でございます。7月1日にこの案内、8月31日までに議案、といったように期限がございます。我々の思った通りのロータリーにするように、変革するための仕組みでございますので、ぜひ前向きに検討して頂きたいと思えます。

ガバナーのメッセージでございます。「地区会員全員熱くなり、ロータリーに輝きを与えよう」という事を、立法案の中で皆さんに伝えたい、といった事でございます。

少し面倒なお願いになりますが、ロータリークラブセントラル (<http://www.rotary.org>) という仕組みが出来上がっております。世の中IT社会でございます。我々が紙で書いて手続きをする、といったような事をインターネットを使って処理が出来る仕組みが出来上がりました。ITを活用して、各クラブ、分区、地区の状況を把握し、各個人のロータリーの状況も把握できるようになりました。目標と達成度合いが全て見える仕組みになっております。便利で簡単な仕組みでございますので、やって頂きたいと思っております。

地区の主要な年間の予定でございます。8月31日に立法案受付け締切、11月1日から3日まではWFF、2015年2月22日には地区大会等がございます。色々な行事があるわけですが、一つお願いをしなければなりません。地区の特別月間というのがございます。近藤ガバナーは、2014年7月は「ロータリー意識高揚月間」、2015年5月は「私の心に残るロータリー体験を語る月間」という事で特別月間を設定されました。長年の先輩方、ロータリアン、或はロータリーに関係する方々の体験談を語って頂いて、次世代に引き継いで頂くという内容の月間を設定されました。ぜひご協力をお願い申し上げたいと思えます。

西三河分区の主要な年間の予定でございます。7月23日に碧南RCへガバナー公式訪問、

11月24日に葵カントリークラブでガバナー補佐杯を行い、2015年4月4日は西三河分区 IM がございます。全員登録を前提での企画にご理解とご協力をお願い致します。6月6日から9日はサンパウロへ皆さんで行きましょう！

ガバナー補佐の私から検討して頂きたい事項が2つございます。

会員増強を強力に推進して頂きたいという事です。あくまで私が考えた事ですが、職業分類を見直して頂きたいと思っております。35歳未満の新入会員の場合の入会金や年会費の特典を確認して頂きたいと思っております。手続き要覧には、35歳未満の新入会員の場合、クラブで決定して頂ければ、金額はいくらでも構わないとあります。一度ご確認をお願い致します。

また、DLP と CLP の研究をぜひして頂きたいと思えます。非常に僭越なお願いになるかと思っております。各ロータリークラブはそれぞれ歴史と伝統がございます。あえて申し上げておりますのは、将来の碧南 RC さんの事業に直結すると思っておりますので、申し上げます。

会員増強について私の私案として聞いて頂きたいのですが、碧南を構成する縮図として碧南 RC があると思っております。職業分類を更新すると新たな分類がでできます。その職業の方に更なる強力な会員増強を、と思っております。そうすれば、碧南市のニーズが全てそこに集約されますので、ニーズに合った奉仕プロジェクトの発見ができると考えております。

そして、広報と地域密着の奉仕プロジェクトが達成できてくるだろうと思えます。広報という視点から、ロータリーの認知度向上と、結果として会員増強計画の長期戦略の策定が出来るのではないかと思います。

また、出席は愛知 E-クラブを活用したり、会費は35歳未満の特典として使って頂ければ、進められるのではないかと思います。

ロータリーは、クラブ管理、クラブ広報、ロータリー財団、奉仕プロジェクト、会員増強の5本柱でございます。ぜひ一度 CLP を検討して頂きたいと思えます。

本日はありがとうございました。

次回例会案内

平成26年7月30日（水）18：00～

会場：衣浦グランドホテル インフォーマルミーティング